

藤原一繪先生&ニーラムさん(米国人) ご来訪／宮脇メソッド 世界から注目！

2023/07/12



平塚市立太洋中学校 校庭植樹地

校庭の南西の「夕陽ヶ丘」と呼ばれる場所に、2014年、津波にも耐える自然種の広葉樹1,755本を生徒の皆さんと共に植えました！



右から校長：平出善男先生、藤原一繪先生、ニーラムさん

2023年7月12日、[藤原一繪](#)先生（横浜国大名誉教授）が、[「宮脇メソッド」](#)（混植・密植方式）による植樹を学ぶために来日中のニーラムさん（米国人・小学校教師）にアテンションして、進和学園 [「いのちの森づくり」プロジェクト](#) をご視察されました。

故 [宮脇昭](#) 先生が指導された潜在自然植生による自然の森の再生が、世界から注目されています。地球温暖化を背景とする環境保全（CO2 削減）への問題意識や地震・津波・台風等から「いのち」を守る防災の観点、昨今の SDGs（持続可能な開発目標）への具体的な道標としても「宮脇メソッド」による植樹が高く評価されています。先生の著作が英訳され、世界各地で宮脇方式による「森づくり」が試行されています。



The
Forestkeeper:
Dr. Akira
Miyawaki



藤原先生は、宮脇先生の門下で師の理論を継承し、森林保全・回復に精力的に取り組まれています。ニーラムさんのご視察先のプログラムに、進和学園を加えて頂きましたことは、誠に光栄なことで嬉しく思います。

当日は、限られた時間でしたが、下記のコースをご案内申し上げました。植樹ボランティアの方3名も同行され、猛暑に負けず、楽しく交流を図りながら有意義な時間を過ごしました。



進和学園「どんぐりハウス」ポット苗づくりの研修



育苗箱での発芽の様子



アカガシ



【ご視察コース】

- ①平塚市立太洋中学校：校庭の植樹（2014 年：津波対策も踏まえ 1,755 本植樹）
～ 校長の平出善男先生を交え、植樹後 9 年の状況を視ながら歓談 ～
- ②進和学園（どんぐりハウス）：苗木圃場の見学&ポット苗づくり研修
- ③進和学園「しんわルネッサンス」：福祉工場周囲の植樹（2006 年：4,888 本植樹）
- ④湘南平：自然林の観察（臨海性常緑広葉樹林を中心として）
～ 現場観察前に「ともしびショップ湘南平・湘南リトルツリー」で休憩 ～



「しんわルネッサンス」の森



湘南平 自然林の観察



この日はニーラムさんのバースデー！ サプライズのお祝いです！（湘南リトルツリー）